



第3回ニッセイ緑の財団復興支援シンポジウム

広がれ、つながれ学校の森

■人間は、自然の恵みで生きてる。
でも、そんなこと忘れていても毎日は過ぎていく。
それって、大丈夫？

特別ゲスト

阿部 治 先生

日本環境教育学会会長
立教大学教授

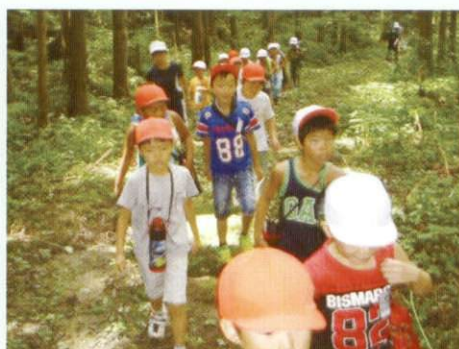
「学校の森」での自然体験は、子どもたちには貴重な体験。素晴らしい発見、驚き、危険、答えの無い世界への挑戦、仲間との助け合い、多様な生きもののつながり、世界との実物実感のあるつながり。

「学校の森」は子どもたちの感性を養い、学び、考えて行動するというステップで「生きる力」を育む。

それは、ESD(今日よりいいアースへの学び)につながる大きな一歩。

学校、地域、PTA、森の達人に支えられた「学校の森」、子どもたちの元気溢れる発表をその目で確かめて下さい。

実践する先生や教育委員会の発表、討議の場、分科会も開催します。先生方や保護者の皆さまのご参加をお待ちしております。



日時 平成27年1月24日(土) 12:45～

会場 AER 5階 多目的ホール・展示スペース(〒980-6105 仙台市青葉区中央1-3-1)

定員 参加無料 定員300名



プログラム

- 12:20 受付開始
- 12:45 主催者挨拶
- 12:50 子どもたちによる学校の森取組み発表
- 15:15 子どもたちは木工体験(お土産づくり)
先生他参加者は分科会(裏面参照)
- 17:00 閉会



主催:公益財団法人ニッセイ緑の財団 協力:宮城県森林インストラクター協会、一般社団法人地球の楽好
後援:林野庁、東北地方環境事務所、公益社団法人国土緑化推進機構、宮城県、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、
河北新報社、KHB東日本放送、株式会社日本林業調査会、日本教育新聞社、日本生命仙台支社

参加地域		発表学校名	発表テーマ
熊本県	球磨村	一勝地小学校	気づき 考え 行動する 球磨村っ子をめざして ～身近な環境から、ふるさと再発見～
岡山県	西粟倉村	西粟倉小学校	森とともに生きる村のふるさと元気学習～ふるさとづくり～
兵庫県	神戸市	妙法寺小学校	大好き!ぼくたちわたしたちの自教園(自然教育園)
大阪府	和泉市	南横山小学校	私たちが育ててくれる学校林～これまでも、これからも～
福島県	いわき市	久之浜第一小学校	町を守る防災緑地の取り組み
宮城県	仙台市	愛子小学校	学校活動における愛子の森の活用について
		泉松陵小学校	豊かなけやき山
		大沢中学校	地域とともに自然を守る ～地域の方々との学校林の整備をとおして～
		南材木町小学校	やる気と工夫で校庭が学校の森に大変身
	大衡村	大衡小学校	地域とともに「ちびっこ山」で元気にたくましく
	柴田町	柴田小学校	みんなで作る「わくわくの森」元気もりもり!!柴田っ子

発表予定の小中学校の学校紹介を当財団ホームページからご覧ください。
(ニッセイ緑の財団HPトップにある右のパナーからご覧頂けます。)
「学校の森フォーラム」への参加をお待ちしております。



下記事項を記載の上、メールまたはFAXで申し込みをお願いします。

お申込書

メール: info@nissay-midori.jp

電話: (03)3501-9203

FAX: (03)3501-5713

お問い合わせ先

公益財団法人ニッセイ緑の財団(担当:高橋)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-17虎ノ門NNビル8F

氏名	(ふりがな)	所属先	
住所	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 職場	宮城県、宮城県以外の東北各県()県)、東京都、その他()県)	
連絡先	(電話かメールアドレスを記載ください)		メールでのお申し込みの場合は不要
参加を希望する分科会に○	第一分科会	学校経営方針の視点から見た生きる力を育む学校の森の活用について	
	第二分科会	授業づくりという視点から見た生きる力を育む学校の森の活用について	
	第三分科会	教育委員会の視点から見た生きる力を育む環境学習と学校の森の活用について	

<個人情報の取扱いについて>

お送りいただいた個人情報は、公益財団法人ニッセイ緑の財団が取得し、本シンポジウムの受付や連絡、及び今後の情報提供に利用させていただきます。また、承諾なく第三者に開示・提供することは一切ございません。